

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）43

| | |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | 言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/43838 |

集家台 中線

旧氣象台の敷地返還要請

秘
無期限

条約課長

安全保障課長

アメリカ局長

参事官

北米第一課長

旧气象台敷地(運送)

46.3.9

米北1.

1. 3月9日運輸省沖縄対策室担当官は、米

北1返後に、在宮古島旧气象台敷地

(現在米政府の同島連絡事務所として使用

中であり、軍用地として使われている)及び那覇市内

にある旧气象台敷地(現在敷地内の建物

は米国総領事館として使用されている)敷地

GA-5

外務省

708

軍
右地域は 2

は軍用地とされている。那覇空港に隣接する

wheel areaの一角を占めている)と沖縄道

邊に際し、気象庁が返還を希望している希望

と同所から春明飛行場(297米側)との交渉に

ついて取りあげて欲しい旨別添1及び2の巻

料を添えて要請現した。

後者は

2. ~~敷地~~、復帰後自衛隊が展開する予定地

として日米間の話し合いの対象地域とされている

ことにはかかわらず、17日米北1返後に防衛

庁大西防衛課長に対し、前記気象庁の要

望を伝え、本件は防衛庁と運輸省との間で

GA-6

外務省

3

話し合われるべき案件と考へるので、同省に對して

は防衛庁と協談する称回答すべしといひ

旨協談したと云、同課長は之を称に回答し

了結構と云(了)。

米北一

よ、17日運輸省神能担当官に對し、

防衛庁と協談する称回答し、先方も右を

了済した。

3. 官古島の旧气象台の敷地、建物等について

復帰後の施設区域の取扱いとの関係に對し

理するべき問題あり、現時点において返還

の身と云ふ如何については渾断は出来ずいふ

外交上の交渉(同)の件(本件)は、米北一、よ、17日運輸省神能担当官に對し、防衛庁と協談する称回答し、先方も右を了済した。3. 官古島の旧气象台の敷地、建物等について復帰後の施設区域の取扱いとの関係に對し理するべき問題あり、現時点において返還の身と云ふ如何については渾断は出来ずいふ。

4.

(施設区域小委において米側は転用によ

り同施設の引渡^りの~~り~~使用を示唆している)

所要望の趣意については上司にも報告し、然る

べく米側に伝達するよう指示した旨を

運輸省側へ伝

えが~~した~~てあつた。

本件官古島旧气象台敷地等については

返還を要望する施設として米側に申し込

ふことと考へるべしと考へらるるので、施設区域(内)

題に關する外交レベルに於て今後の交渉の

過程で米側の申し込ふことについては如何にと

考へらる。

沖縄返還交渉の問題点について(追加)

46. 2. 27
気象庁
(45. 2. 19 関連)

◎ 旧沖縄地方気象台敷地の取扱い

沖縄の復帰に伴い、琉球気象庁の施設整備、庁舎の建設等を実施する必要があるが、現在の琉球気象庁の敷地では、下記の理由によりその整備が困難である。従って、復帰に際し、現在米軍が軍用地として管理、使用している旧沖縄地方気象台敷地の返還を受け、これらの諸施設を整備するため当庁で使用したい。

(1) 現在、琉球気象庁の隣接地に民間の高層マンション(10階建)が建築中で、すでに風およびレーダー観測等に支障をきたしている。さしあたり、風力塔の移転が考えられるが、構内にその適地がないので苦慮している。

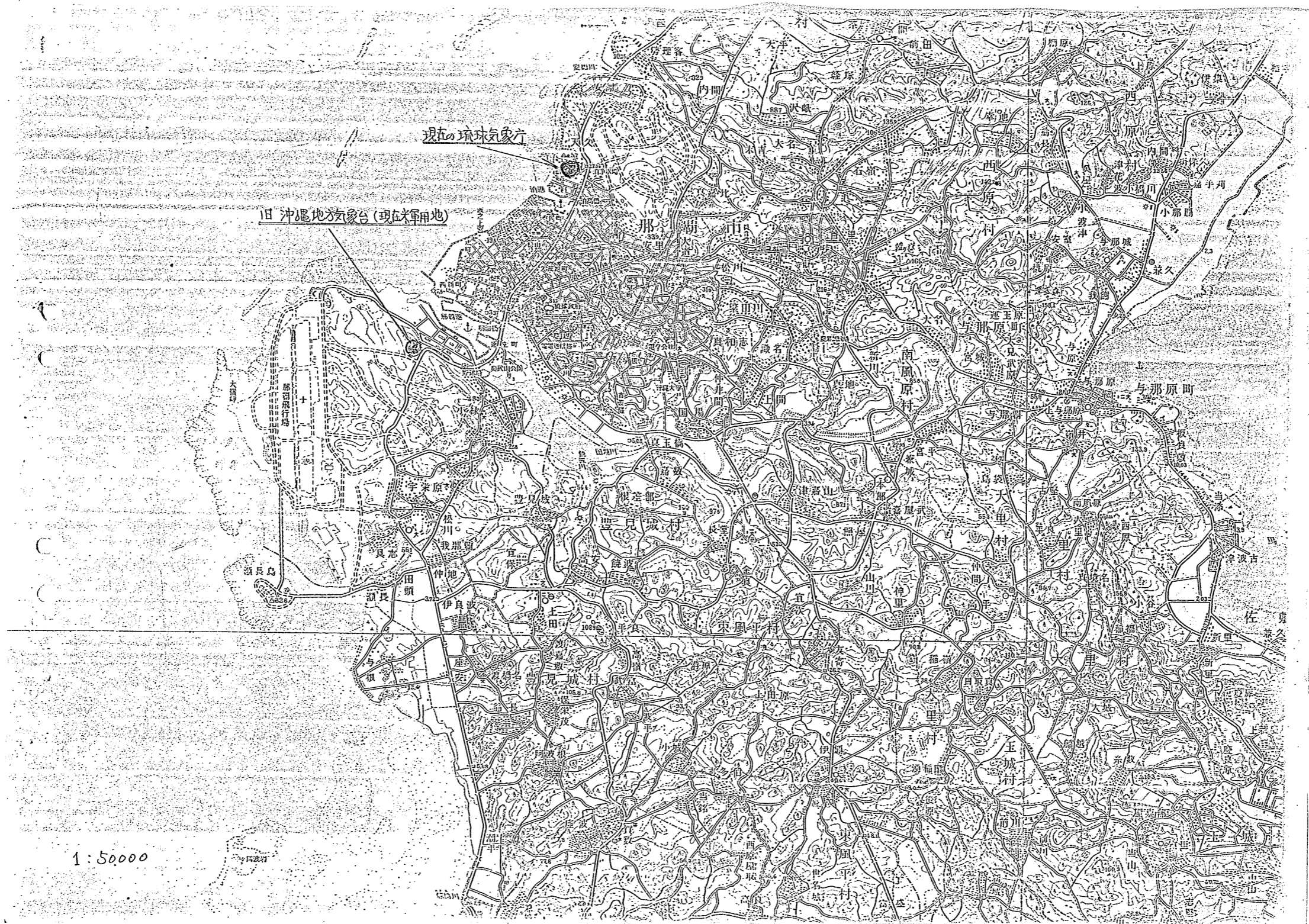
(2) 米軍(嘉手納基地)が実施している高層気象観測が気象庁に移管された場合、現在の琉球気象庁構内での観測は周囲の状況からみて不可能である。

(3) 復帰後、台風・海洋研究所を那覇に設置することを検討しているが、現在の敷地ではその建設が困難である。

(4) 現在の琉球気象庁々舎は業務の増加あるいは形態の変化にしがたつて増、改築、模様替え等をひんぱんに行なっており、業務運営に適切な配置になっていない。そのうえ、古い建物は質も悪く老朽化も甚しいので雨漏りもある状態である。また、現業職員宿舎も不足しているが、その整備もできない状況である。

< 参考資料 >

- 1) 旧沖縄地方気象台および琉球気象庁位置図 (5万分の1地形図)
- 2) 琉球気象庁敷地庁舎等配置図
- 3) 旧沖縄地方気象台敷地庁舎等配置図
- 4) 旧沖縄地方気象台国有財産台帳(土地)の号



現在の環球気象庁

旧沖込地方気象台(現在水軍用地)

1:50,000

琉球気象庁敷地平面配置図

1号線

1
600

N

農業気象観測露場

産業気象観測倉庫
会議室

*周

地審計室

検定室

総務課

2階

防犯係
短期予報係
雨ロボット室

倉庫

宿直室

(2階)

昇降口

トイレ

作業室

無線室

無線室

倉庫

動力室

レーザ用ケーブルガード

レーザ塔鉄筋コンクリート
地上18m S5

倉庫

S9

倉庫

S7

倉庫

羅針盤検定室

記号説明

OS 照明燈

S1-S8

O.P. アンテナポール P1-P5

露場

標識格納庫

倉庫

業務課

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

倉庫

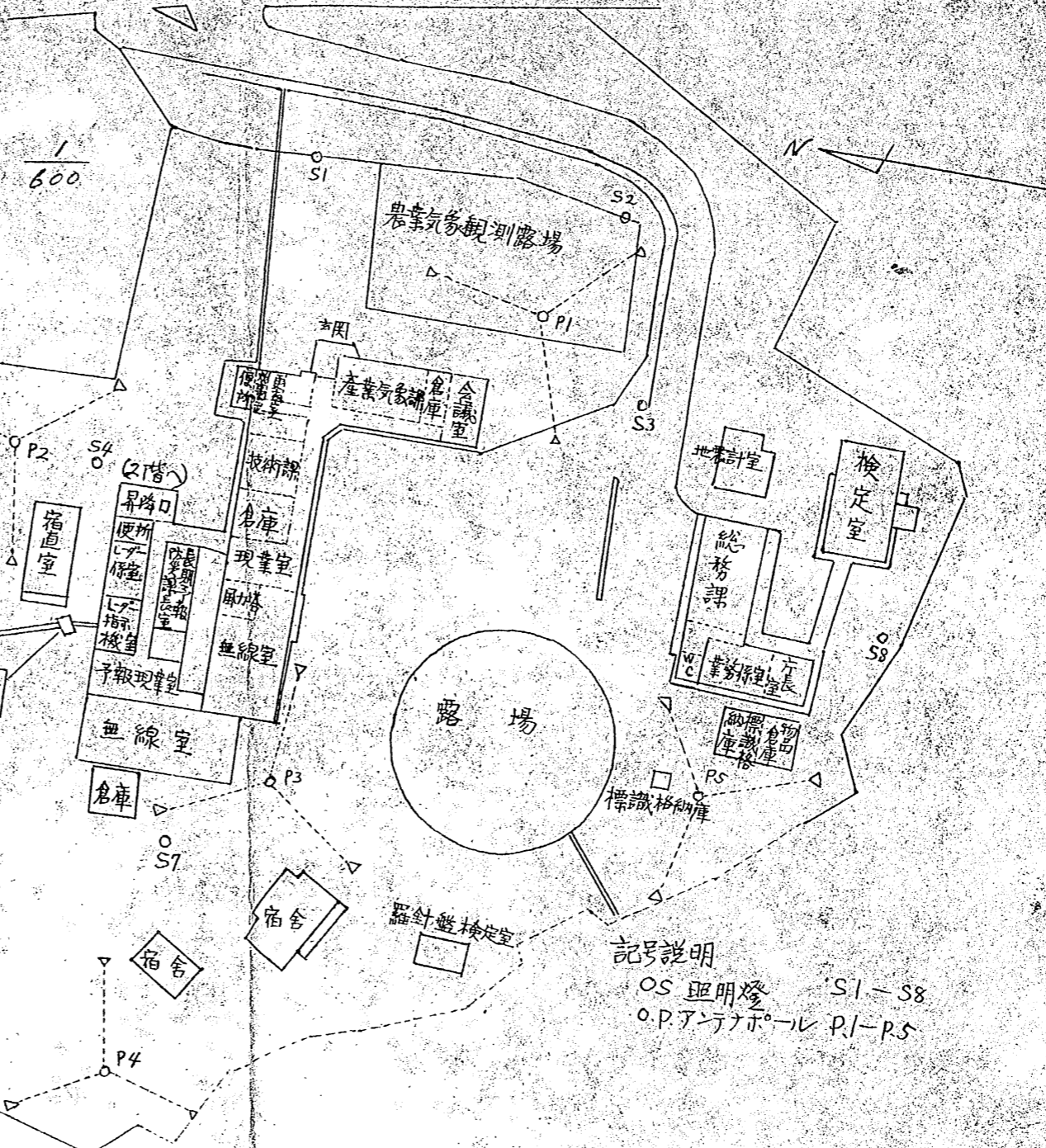
倉庫

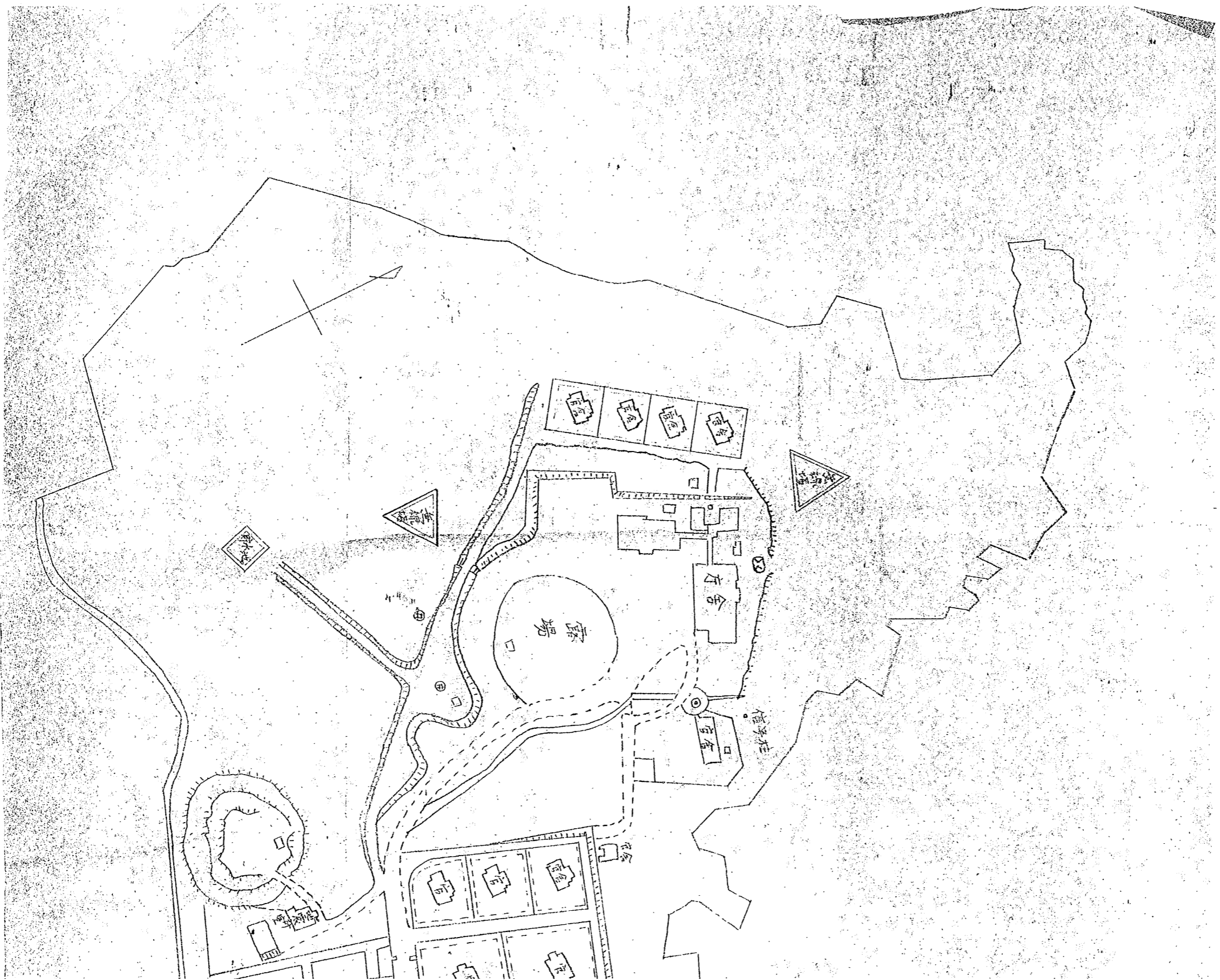
倉庫

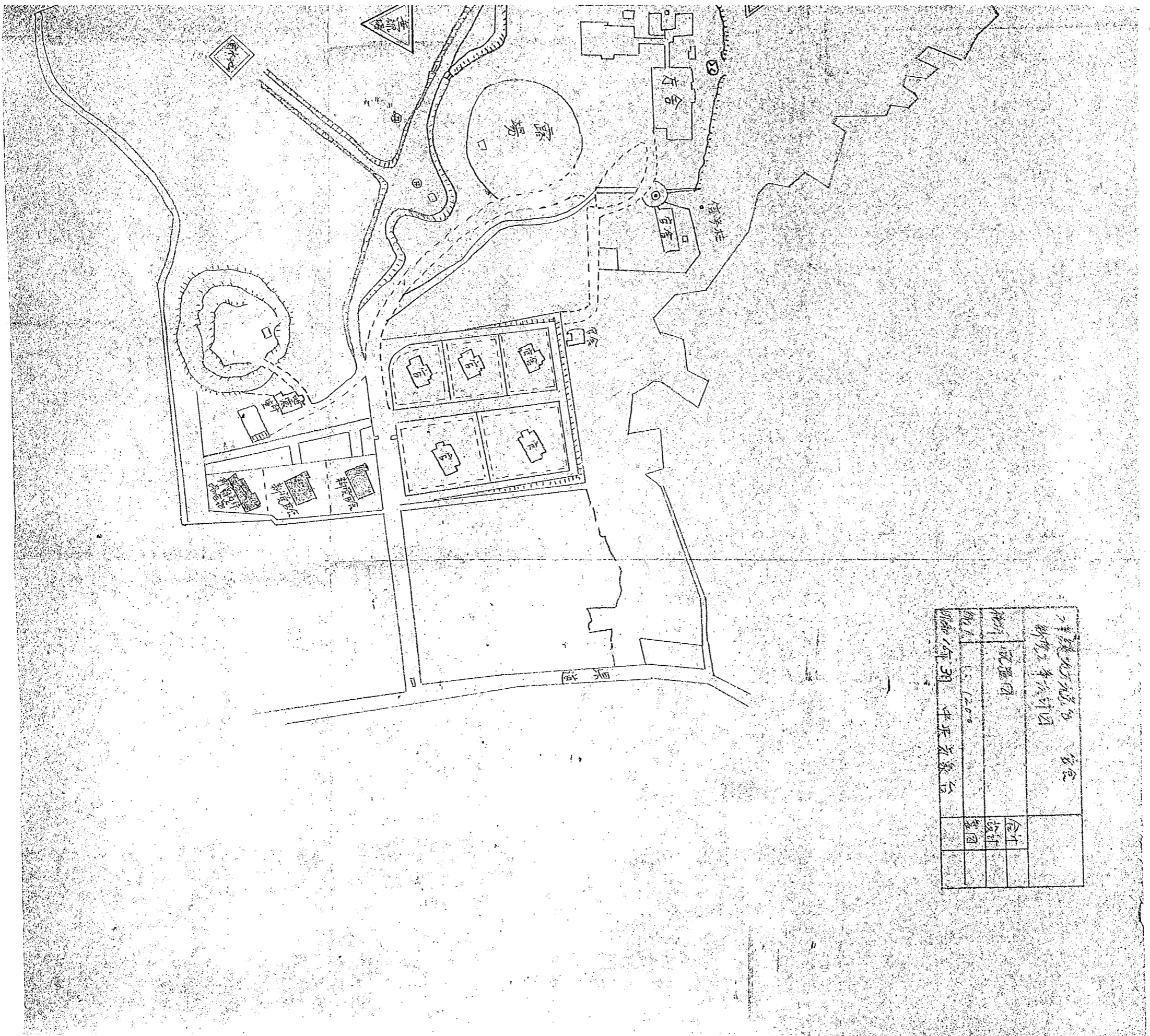
倉庫

倉庫

倉庫







| | | | |
|-----------------------|------------|----------------|--|
| 奉天地方档案馆 档案 新编五年计划图 | | 合计 壹佰 零肆 | |
| 比例 | 1:1200 | | |
| 日期 | 1953.10.30 | | |

口座名 神鏡地方及象台(-)

所在 神鏡 島尻 市 中 町 地

索引号 54~101

| 区分 種目 用途 | 土地 地番 別 明 細 | 地番数量 | | 地番数量 | | 測 量 界 面 | 境 界 付 属 面 | 番号 | 名称 | 番号 | 名称 |
|----------------|-------------------------|------|----|------|----|--------------------|-----------------------|----|----|----|----|
| | | 数量 | 地番 | 数量 | 地番 | | | | | | |
| | | | | | | 昭和4.2.20 購入 | | | | | |
| | | | | | | 23.345 坪 | | | | | |
| | | | | | | 昭和4.3.30. 254坪 | | | | | |
| | | | | | | 借用... 且大蔵为 1/1379坪 | | | | | |
| | | | | | | 管理棟 | | | | | |
| | | | | | | 昭和12.3.31. 実測比町 | | | | | |
| | | | | | | 40坪 9670 減 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

| 異動 年月日 | 増減事由 | 増 | | 減 | | 現在額 | | 登記 年月日 | 目的 | 備考 | 文書日付 記号番号 | 記帳 年月日 | 印 |
|-----------|------|----|---|----|---|--------|--------|-----------|----|----------------------------|--------------|-----------|---|
| | | 数量 | 価 | 数量 | 価 | 数量 | 価 | | | | | | |
| 34.4.1 | | | | | | 24,997 | 50,228 | | | 旧台帳より転記 切捨額 0 坪 0 分 0 厘 | | 34.4.27 | |
| 41.4.1 | | | | | | 82,436 | 50,228 | | | 0.49 平方メートル 法令改正による数量換算 | 41.4.7 | 41.4.7 | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

(日本標準規格 B 4)